

発 言 通 告 書 要 旨 (1枚目／全3枚)

			氏名 福永 哲也
発言番号		発言事項及び発言要旨	備考
1	(1)	<p>加賀市再生プロジェクト推進事業について 補正予算の内訳について 本定例会の補正予算に検討会開催経費として 100 万円が計上されている。その詳細な内訳を示せ。</p>	
	(2)	<p>デジタル目安箱について 市民の声を広く受け入れ政策に反映させていくためのデジタル目安箱については、11月25日から既に運用が始まっているが、市民からの投稿はどの程度あったのか。</p>	
	(3)	<p>加賀市再生プロジェクト検討会への意見の反映について デジタル目安箱に寄せられた市民からの意見や要望は、今後、加賀市再生プロジェクト検討会で検討され、どのように評価して政策へ反映させていくのか。 また、一定の透明性も必要であるとともに、政策実行後のアウトカム評価を市民にどのように情報発信して提示していくのか。既に対応した実績があれば、その件数と内容も示せ。</p>	
	(4)	<p>かも丸メッセージの廃止後の対応について これまで市民からの意見提出の窓口として浸透していた「かも丸メッセージ」は、デジタル目安箱の運用開始とともに廃止されたとのことであるが、「かも丸メッセージ」とデジタル目安箱との違いや今後の運用について示せ。 さらに、視覚障がいの人など文字や文章などを書くことが困難な人もいることから、地域共生社会推進の観点から、音声やイメージ図などで表現した形式のものも、情報アクセシビリティ向上のために、今後導入すべきではないかと考えるが、所見を問う。</p>	

発 言 通 告 書 要 旨 (2枚目／全3枚)

			氏名 福永 哲也
発言番号		発言事項及び発言要旨	備考
2	(1)	<p>デジタル田園健康特区における事業の現状と今後の取組について 次世代エアモビリティコンソーシアムの取組について 加賀市は、令和6年11月に加賀市次世代エアモビリティコンソーシアムを設立している。このコンソーシアムは、国家戦略特区である加賀市における次世代エアモビリティに関連する取組の促進など、日本航空株式会社やJAXAをはじめとした全国トップレベルの産学官金のエアモビリティ関係者が一堂に会して、情報共有や共通課題について議論を行う場として立ち上げられたものと認識している。 また、このコンソーシアムには、既に33社が加盟しており、次世代に向けた産業創出の芽が出始め、これから期待できる側面があり、今後も加賀市に民間投資を受け入れるための重要な事業であると考える。この次世代エアモビリティコンソーシアムに関連する現在の取組や今後の展開などについて、所見を問う。</p>	
	(2)	<p>スマホよろず相談所の実績と市民からの評価について 電話のかけ方、インターネットの検索、写真や動画の撮影の仕方など、65歳以上の人を対象に、携帯会社に関係なく、スマートフォンに関することなら何でも相談できる、スマホよろず相談所がある。この相談所は、新しいデバイスに不慣れな高齢の方には、操作や悪質なサービスへの不安などを解消するだけではなく、マイナ保険証のスマホ対応への移行など、スマートシティを推進してきた加賀市において、各デジタルサービスへの理解促進、デジタルデバイド、いわゆる情報格差などの解消にも寄与していると考える。 市民向けのサポートである、このスマホよろず相談所の実績と今後の方針について問う。また、スマホ購入助成の実績と今後の方針についても併せて問う。</p>	
3	(1)	<p>地域防災対策について 加賀市地域防災計画の見直し時期等について 加賀市地域防災計画の見直し時期について問う。 あわせて、本年9月定例会に補正予算で計上された防災備蓄品の配備状況について、備蓄品の保管場所、品目、数量など現在の進捗状況などを問う。</p>	

発 言 通 告 書 要 旨 (3枚目／全3枚)

			氏名 福永 哲也
発言番号		発言事項及び発言要旨	備考
	(2)	災害関連死の防止対策について 10月に実施された加賀市防災訓練の評価を踏まえ具体的な 災害関連死の防止対策について、所見を問う。	
4	(1)	熊被害への対応について 現状について 全国的に熊の出没被害に関心が高まっている。市民の生命・ 財産を守る観点から、鳥獣被害に対する取組は喫緊の課題である。 以下について、現況を問う。 ・熊の既存個体数について（県の調査による最新の推計値） ・現在の熊捕獲おりの保有数、最大設置可能数 ・熊の過去10年間の捕獲数及び人身被害数について（各総数）	
	(2)	被害防止対策について 猟友会との連携状況について問う。 また、今後、熊の出没や人身被害を防止するための対策として、 具体的にどのような対策が有効であると考えるか。	
5	(1)	障がいのある人（子ども）のサポートプランについて 障害者手帳所持者について 加賀市における、各種障害者手帳所持者の数とその合計、加賀市 の総人口に対する障害者手帳所持者数の割合について示せ。	
	(2)	① 地域見守り支えあいネットワーク事業について 登録者数について 地域見守り支えあいネットワーク事業の中で、災害時に自力で避難することが困難な障がいのある人に対し、地域見守り支えあいネットワークへの登録を勧奨するなど、あらかじめ把握できる体制整備を推進していると承知している。その対象となる人の数と現在の登録者数について示せ。 ② 災害時の個別避難計画について 災害時の個別避難計画の考え方及び今後の取組について、研修や関係機関との連携など、計画の進捗状況について示せ。	